

新しい年にチャレンジ

副校長 武内 伸輔

あけましておめでとうございます。昨年はコロナに始まり、コロナに暮れていった1年でした。しかし保護者の方の家庭学習などへのご協力もあり、教育活動を進めることができました。ありがとうございました。

現在も依然として東京都での感染者数は多く、非常事態宣言が出される不安な年明けとなっています。今年もどうぞご協力をお願いいたします。

昨年末に発表された2020年の「今年の漢字」は1位が「密」で、2位が「禍」、3位が「病」となったとありました。こちらも、やはりコロナの影響が色濃く表れています。続く、4位は「新」5位は「変」でした。

「大変なとき」は「大きく変わるチャンスするとき」という言葉を聞きました。コロナ禍のときだからこそ学校は「新しい」ことにチャレンジしていきたいと思えます。

新しいタブレットが昨年9月に導入され、教員は様々な新しい機能を使いながら授業を実践しています。そしてコロナ禍においても子供たちが共に学びあい、学習を深めることができるように取り組んでいます。

先日の授業でも自分の考えと友達を比べて、自分の考えを深める場面がありました。コロナ以前なら友達と顔を突き合わせて話し合いを行うところですが、密にならないようにタブレットを使って伝え合い、つなぎ合わせ考えを深めていくことをしていました。

1月20日(水)には「渋谷タブレットの日 in猿楽小」を実施します。

日頃のタブレットやICT機器を用いた授業の実践を確認して今後に生かせるようにいたします。今回は保護者や地域の方には公開することはできませんが、「新しい」チャレンジにご注目ください。

「渋谷タブレットの日 in猿楽小」について

開催日：令和3年1月20日(水)

内容：タブレットやICT機器を効果的に用いた学習活動

新型コロナウイルス感染症予防のため、授業公開は学校運営協議会委員の方のみになります。保護者、地域の皆様には学校ホームページなどで当日の様子を報告いたします。

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

これまで通り登校前に体温の測定と健康チェックを行い、健康観察カードの提出をお願いいたします。

また、本人、同居の家族や接触者などで体調が優れない方がいる場合は無理せず予防のために休ませてください。(欠席扱いにはしません。)